

1 2 防油堤等の管理

防油堤や油水分離槽は、屋外タンク等で漏えいがあったときに、危険物を外部へ流出させないための施設です。危険物が敷地外に流出すると、回収や補償等に莫大な費用が発生します。

万が一に備え、防油堤等はきちんと管理しておきましょう。

1 防油堤等の管理上の注意点

- ① 防油堤の水抜きバルブは、雨水を抜く時を除き、常に閉める。
- ② 油水分離槽に溜まった油、土砂は随時取り除く。
- ③ 貯留槽に溜まった雨水は、随時くみ出す。

2 県内の事故事例

- ① 移動タンク貯蔵所から少量危険物の農業用タンクへ注油する際、注油量を間違えオーバーフローしたもの。
防油堤でほぼ防除した。(H19)
- ② 給油取扱所で荷卸しの際にガソリン230リットルが漏えいした。ガソリンは油水分離槽に流れ込んだものの、外部への漏えいはなかった。(H19)
- ③ 劇物の屋外タンクにおいて、レベルゲージバルブが劣化していたため破損し、防油堤内へ廃硝酸約500リットルが漏えいした。防油堤の水抜きバルブが開放していたため、敷地外にも流出した。(H19)



防油堤内に灯油が漏えいした事故事例